

平成29年度子ども福祉課主要事業

継 ★子育て総合支援センター整備事業

【子ども福祉課】

子育て世代の誰もが気軽に立ち寄り、子育てに関する相談助言、情報提供や交流促進、妊娠期からの母子保健を含めた総合的な子育て支援がワンストップで行える子育て支援拠点施設を整備します。平成30年4月から供用開始します。

【子育て総合支援センターで実施を予定する事業】

- ① 地域子育て支援拠点事業
子育て世代の交流の場の提供及び食育推進
- ② 利用者支援事業（基本型）
子育てコンシェルジュによる相談や情報提供
- ③ ファミリーサポートセンター事業
一時的な子育てを助け合う相互援助活動の窓口
- ④ 利用者支援事業（母子保健型）
妊娠期から出産・育児までの相談支援
- ⑤ 母子保健事業
幼児健康診査や育児学級等の実施



【予算額】 91,007 千円（財源内訳：国庫支出金817千円、県支出金817千円、市債74,700千円、その他1,000千円、一般財源13,673千円）

新 ★山陽地区公立保育所整備事業

【子ども福祉課】

市内公立保育所の老朽化や、施設定員と入所園児数の不均衡を改善することを目的として平成29年1月に策定した公立保育所再編基本計画に基づき、平成29・30年度で厚狭駅南部地区に新設する保育所の基本設計を行います。

【予算額】 3,057 千円（財源内訳：その他3,000千円、一般財源57千円）

継 子ども医療費助成事業

【子ども福祉課】

小学1年生～中学3年生を対象に保険適用医療費の自己負担分（3割負担）の一部を助成し2割負担とすることで、子育て世帯の医療費負担の軽減を図ります。



【予算額】 28,000 千円（財源内訳：その他252千円、一般財源27,748千円）

継 乳幼児医療費助成事業

【子ども福祉課】

小学校就学前の乳幼児医療費助成制度の所得制限を撤廃し、すべての未就学児に係る保険適用医療費を無料化します。



【予算額】 113,000 千円（財源内訳：県支出金37,250千円、その他4,000千円、一般財源71,750千円）